



本校は浅間山の麓長野原町にある、全校88人の小規模校です。校庭の高く元気に伸びるメタセコイアに負けずに、子ども達は毎日元気に生活しています。

子ども達が望ましい生活習慣を身に付け、自ら歯と口の健康の健康づくりに取り組めるよう、研究を進めています。

平成29年度の取り組み

歯みがきタイム

給食終了後歯みがきタイムを設け、各クラスごとに音楽に合わせて歯みがきをしています。



食育指導

栄養教諭とのTTでクラスごとに、年2回の学級指導の他、栄養教諭が給食時間に、各学年月に1～2回にミニ指導を行っている。



保健指導(養護教諭とのTT)

- 1年「口の中をたんけん」
 - 2年「おやつとむし歯」
 - 3年「おとなの歯と子どもの歯」
 - 4年「じょうぶな歯でよくかもう」
 - 5年「歯のけがについて知ろう」
 - 6年「歯肉炎を予防しよう」
- 5・6年生は全国小学生歯みがき大会に参加。



児童保健給食委員会

6月には歯と口の健康集会を行い、クイズや紙芝居を通じて、児童へ啓発を行いました。



少人数歯みがき指導

2学期に「中央小歯ロウイン」と題し、昼休みに3～4名ずつ、歯垢の染め出しと歯みがき指導を行いました。昨年・一昨年の歯垢の染め出しの写真を見て、「今日の給食後のみがき方」はどうだったか、予想を立てた後行いました。



幼稚園で読み聞かせ

児童保健給食委員が、隣接する幼稚園で歯みがきとおやつについての紙芝居の読み聞かせを2回行いました。今後行う予定です。



おうちで歯みがきチェック

冬休みにおうちの方も一緒に、歯垢の染め出しをしてもらいます。あわせて歯肉のチェックも行います。

